

自分の体に関心を持ち、進んで健康づくりに取り組もうとする子どもの育成

福岡県豊前市立三毛門小学校

よき「学び」よき「生き方」をともに創る子どもを学校教育目標に掲げ、歯科保健では「歯と口の健康づくりを通して、自分の体に関心を持ち、進んで健康づくりに取り組もうとする子どもの育成」を進めている。

取り組みの様子

1. 学級活動や保健学習

- (1) 3年「よくかんで食べよう」
- (2) 5年「おやつの取り方を考えよう」

3. 保健・給食委員会活動の取り組み

●6月の全校集会での発表

「自分の歯をまもろう 口の中のひみつ その1」



(むし歯の原因と歯のみがき方)

●7月の全校集会での発表

・「つば 口の中のひみつ その2」



(つばのはたらきやかむことの大切さ)

・「カルシウムの多いたべものを好き嫌いしないで食べよう」

●「歯みがきカレンダー」をつくり、全校児童

に配布(夏休み・冬休みの取り組み)

●歯と口のイメージキャラクターの募集

2. 日常の活動

- (1) 給食後の歯みがき
- (2) いい歯の日(8日)の取り組み
- (3) 食育の推進
 - ・毎月の食育の日(19日)の献立紹介

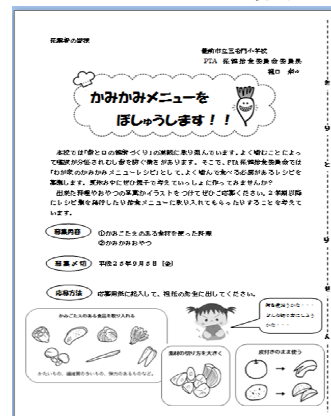


各学級では、給食時間に給食カレンダーで紹介する。

4. 保護者、地域との連携

- (1) PTA保健・給食委員会の取り組み

かみかみメニューの募集



6月・7月の「歯と口の健康づくり」の取り組みを受けて、家庭でも歯と口の健康に関心をもってもらうために、夏休みに親子で健康によいメニューを考える取り組みを行った。9月から給食にかみかみメニューの日を設定した。